

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第104号
2010年11月16日
日本医労連
増員・夜勤改善闘争本部
TEL:03-3875-5871

いよいよ集結近づく

署名 12万筆・6%

「いのちまもる全国縦断キャラバン行動」

全国から、署名続々です！ご苦労様です。
キャラバン集結集会まで「100万」目標で提起
させて頂きました。目標には差がありますが、
12万筆を越え、時間毎で報告を頂きます。
全国のみなさんの奮闘が伝わります。目標達成
に向け、世論に大きく訴えていきましょう！

1人10筆目標達成率トップ5！

第1位	福井	37.4%	第4位	山梨	22.5%
第2位	富山	28.2%	第5位	愛知	22.1%
第3位	広島	22.4%			

ハートの積み上げトップ5！

第1位	愛知	24,198♥
第2位	全厚労	20,383♥
第3位	広島	10,904♥
第4位	山形	7,995♥
第5位	東京	7,007♥

◇徳島「看護労働と夜勤問題を考えるシンポジウム」136名◇

11月3日に行われた徳島県医労連のシンポには136名が参加、TV・新聞の取材もありました（下・徳島新聞記事）。TVの方は後日、特集予定だとのことでした。

シンポジウムは現場の看護師2名が実態を訴え、徳島県看護協会看護職能委員長・徳島大学病院副看護部長の宮川操さんが「ナースのかえる・プロジェクト」を中心に報告。労働科学研究所・慢性疲労センター長の佐々木司氏は夜勤の有害性について報告、「ル原則」「正循環」「8時間勤務2時間仮眠」を強調しました。

徳島県医労連は企画に先立ち、「キャラバン前半戦」として7自治



夜勤の厳しさ
看護師ら報告
徳島市で労働シンポ
看護労働と夜勤問題を
考えるシンポジウム（徳
島県医療労働組合連合会
主催）が3日、徳島市内
のJJA会館で、看護師や
看護学校の学生ら約14
0人が出席して開かれ
た。
看護師や県看護協会の
代表者ら4人が、看護師
の勤務実態を報告。毎月
10日前後の夜勤や20時間
以上の超過勤務、年間5
日以下の有給休暇など、
厳しい労働
環境につい
て語った。
看護師歴
30年の上村
恭子さん
（53）―佐那
河内村下―
は一業務量
に見合った
人員を配置
し、体力と
気持ちにゆ
とりのある
労働環境に
すべきだ―
と訴えた。

看護師の労働環境について報告する
現役看護師ら―徳島市のJJA会館

みなさん
頑張りましょう！

♥11月13日の静岡県ナースウ
ェーブ集会では106名が参加
し、1時間で1333筆の署名を集
めました（新聞報道添付）。

♥和歌山のキャラバンでは病院
訪問の状況が寄せられていま
す。公立那賀病院では、修学資
金制度復活、託児所設置、給与
改善など働き続けられる条件整
備を行っているとの報告があり
ました。

体、4看護学校、連合傘下の公的病院4施設に要請。看護学校では
発癌リスク初めて聞いた、労組がこういう活動してくれるんだと喜
ばれました。11月4日にはキャラバン「四国上陸」、奮闘中です！